

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
2	和歌山県串本町 個人町県民税賦課事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

串本町は、個人町県民税賦課事務における特定個人情報ファイルの取扱いについて、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣言する。

特記事項

個人住民税関係事務では、事務の一部を外部業者に委託しているため、業者選定の際に業者の情報保護管理体制を確認し、併せて秘密保持に関しても契約に含めることで万全を期している。

評価実施機関名

和歌山県串本町長

公表日

令和7年4月30日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	個人町県民税賦課事務
②事務の概要	地方税その他の地方税に関する法律及びこれらの法律に基づく条例による地方税のうち、住民税の賦課徴収に関する事務。 1. 納税者からの申告、届出及び調査等による賦課管理事務 2. 賦課状況に基づき、申請に応じて課税・所得の証明書の発行を行う事務 なお、これらの事務に関して、番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表に基づいて各情報保有機関に中間サーバー、情報提供ネットワークを介して情報の照会と提供を行う。
③システムの名称	1. 住民税システム 2. 中間サーバー 3. 統合宛名システム 4. 滞納整理システム
2. 特定個人情報ファイル名	
1. 当初資料ファイル、2. 障害者関係ファイル、3. 生活保護関係ファイル、4. 年金特徴ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表24の項
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	＜選択肢＞ 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定 [実施する]
②法令上の根拠	情報照会 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表48の項 情報提供 番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表1、2、3、4、5、7、11、13、15、20、28、37、39、42、48、49、53、57、58、59、63、65、66、69、73、75、76、81、83、84、86、87、88、89、90、91、92、96、98、106、108、115、124、125、129、130、132、137、138、140、141、142、144、147、151、152、155、156、158、160、161、163、165、166、167、168、169、170、171、172、173の項
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	和歌山県串本町税務課
②所属長の役職名	税務課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	和歌山県串本町(税務課) 和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690番地5 0735-62-0586
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	和歌山県串本町(税務課) 和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690番地5 0735-62-0586
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和7年3月31日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和7年3月31日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果	
基礎項目評価の実施が義務付けられる	

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
基礎項目評価書		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手（情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。）		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	十分である	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	十分である	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者（元職員、アクセス権限のない職員等）によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	特に力を入れている	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	十分である	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転（委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。） []提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	十分である	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	特に力を入れている	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	十分である	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業		
		[] 人手を介在させる作業はない
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	原則として、申請者から提供を受けたマイナンバーで真正性確認を実施している。また、マイナンバー及び本人情報が記載された書類は施錠できる書棚に保管し、不要となったマイナンバー及び本人情報が記載された書類は、速やかに廃棄している。	

9. 監査		
実施の有無	☐ 〇 自己点検 ☐ 内部監査 ☐ 外部監査	
10. 従業員に対する教育・啓発		
従業員に対する教育・啓発	☐ 十分に行っている	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 ☐ 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	☐ 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策	
	<選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発	
当該対策は十分か【再掲】	☐ 特に力を入れている	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	システムにログインするため二要素認証(生体認証、IDとパスワード)を必要としており、ユーザ認証の管理を行っている。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年9月1日	5. 評価実施機関における担当部署②所属長	税務課長 井沼 圭	税務課長 谷岡 幸司	事後	人事異動
令和1年6月26日	5. 評価実施機関における担当部署②所属長	税務課長 谷岡 幸司	税務課長	事後	新様式による課長名削除
令和1年6月26日	Ⅳリスク分析	－	新規追加	事後	新様式によるリスク対策の追加
令和3年8月13日	4.情報提供ネットワークシステムによる情報連携	番号法第19条第7号	番号法第19条第8号	事前	番号法改正による号ズレ
令和3年8月13日	7.特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求 8.特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	串本1800	サンゴ台690番地5	事後	庁舎移転による住所変更
令和3年8月13日	Ⅱしきい値判断項目 いつ時点の計数か	令和1年5月31日 時点	令和3年7月31日 時点		
令和7年4月30日	I－1－②事務の概要	地方税その他の地方税に関する法律及びこれらの法律に基づく条例による地方税のうち、住民税の賦課徴収に関する事務。 1. 納税者からの申告、届出及び調査等による賦課管理事務 2. 賦課状況に基づき、申請に応じて課税・所得の証明書の発行を行う事務 なお、これらの事務に関して、番号法別表第二に基づいて各情報保有機関と中間サーバー、情報提供ネットワークを介して情報の照会と提供を行う。	地方税その他の地方税に関する法律及びこれらの法律に基づく条例による地方税のうち、住民税の賦課徴収に関する事務。 1. 納税者からの申告、届出及び調査等による賦課管理事務 2. 賦課状況に基づき、申請に応じて課税・所得の証明書の発行を行う事務 なお、これらの事務に関して、番号法第19条第8号に基づく主務省令第2条の表に基づいて各情報保有機関に中間サーバー、情報提供ネットワークを介して情報の照会と提供を行う。	事後	番号法等一部改正法の施行
令和7年4月30日	I－3法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表第一 第16項並びに地方税法等	番号法第9条第1項 別表24の項	事後	番号法等一部改正法の施行

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
令和7年4月30日	I－4－②法令上の根拠	番号法第19条第8号 情報照会 番号法 別表第二 第27項、第28項 情報提供 番号法 別表第二 第1項、第2項、 第3項、第4項、第6項、第8項、第9項、第11項、 第16項、第18項、第23項、第26項、第27項、第 28項、第29項、第31項、第34項、第35項、第37 項、第39項、第40項、第42項、第48項、第54 項、第58項、第59項、第61項、第62項、第63 項、第64項、第65項、第66項、第67項、第70 項、第71項、第74項、第80項、第84項、第87 項、第92項、第94項、第97項、第101項、第102 項、第103項、第106項、第107項、第108項、第 113項、第114項、第115項、第116項、第117項、 第120項	情報照会 番号法第19条第8号に基づく主務省 令第2条の表48の項 情報提供 番号法第19条第8号に基づく主務省 令第2条の表1、2、3、4、5、7、11、13、15、20、 28、37、39、42、48、49、53、57、58、59、63、 65、66、69、73、75、76、81、83、84、86、87、 88、89、90、91、92、96、98、106、108、115、 124、125、129、130、132、137、138、140、141、 142、144、147、151、152、155、156、158、160、 161、163、165、166、167、168、169、170、171、 172、173の項	事後	番号法等一部改正法の施行
令和7年4月30日	II－1 いつ時点の計数か	令和3年7月31日 時点	令和7年3月31日 時点	事後	
令和7年4月30日	II－2 いつ時点の計数か	令和3年7月31日 時点	令和7年3月31日 時点	事後	
令和7年4月30日	IV－8 人手を介在させる作 業	—	新規追加	事後	新様式への移行に伴う追加
令和7年4月30日	IV－11 最も優先度が高いと 考えられる対策	—	新規追加	事後	新様式への移行に伴う追加